

※「修学旅行誘致促進事業助成金交付」に関する申請書類等は**原本（郵送）**の到着をもって、**先着順**に受け付け致します。定数に達し次第、終了致します。

2019. 3. 11 現在

1. 手続きの流れ

手続き		時 期
申請者	当財団	
申請書類の提出 （様式第1号、様式第2号、 修学旅行日程表（計画））	受理	修学旅行実施日の 30日前まで
	確認・審査	
受理	審査結果通知書の送付 （様式第3号様式）	
実績報告書類の提出 （様式第4号、様式第5号、 修学旅行日程表（実績））	受理	修学旅行実施後 30日以内
	確認・審査	
受理	助成金交付決定通知書の送付 （様式第6号様式）	
受領	助成金交付振込	報告書類を受理し、確認・審査を経て、 助成金が指定口座に振り込まれるまで に時間を要します。 （振り込みは原則 月末1回のみ）

2. 平成 31（2019）年度の助成金交付条件（要約）

※詳細は「修学旅行誘致促進事業助成金交付要綱」参照

- (1) 中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校（中学生以上）が対象
- (2) 鉄道・航空機・バスで横浜市に来訪
- (3) 横浜市内宿泊施設に1泊以上
 - (ア) 宿泊数が40泊以上119泊以下の場合は、10,000円
 - (イ) 宿泊数が120泊以上の場合は、30,000円

※延べ宿泊者数でカウント 例：60人が横浜市内に2泊した場合、120泊
- (4) 横浜市内 2箇所以上見学
⇒ 上記(1)～(4)すべてを満たすと、宿泊数に応じて「(3)(ア)(イ)参照」旅行会社へ
修学旅行誘致促進事業助成金を交付。

3. 申請・完了書類の送付先

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センター1階
 公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー
 国内誘客課 修学旅行担当 行

4. 記入例

様式第1号（第5条関係）

申請時に提出

修学旅行実施日の30日前までに申請 年 月 日

（提出先）

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー理事長

申請者 所在地

〒

（例）株式会社ABC ●●支店

申請者名

代表者名

（例）支店長名 社印[㊞]

担当者名

TEL.

FAX.

E-Mail

修学旅行誘致促進事業助成金交付申請書

標記の補助金の交付を受けたいので、修学旅行誘致促進事業助成金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて申請いたす。

（ア）宿泊数が40泊以上119泊以下の場合は、10,000円

（イ）宿泊数が120泊以上の場合は、30,000円

※延べ宿泊者数でカウント 例：60人が横浜市内に2泊した場合、120泊

1 申請金額 金 円

2 添付書類 (1) 修学旅行事業計画書(様式第2号)
(2) 修学旅行日程表(旅行中の全日程がわかるもの)

- 横浜市内2か所以上の見学個所が明記されていること。
- ・ 見学施設は全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可。
- ・ 日程表に明記がない場合は、補足資料として班別行動表等を併せて提出してください。
- 参加人員数が様式第2号7と一致していること。

申請時に提出

修学旅行事業計画書

所在地
〒

(例) 株式会社ABC ●●支店

申請者名

代表者名

(例) 支店長名 社印Ⓢ

担当者名

TEL.

FAX.

E-Mail

(横浜市內宿泊日だけでなく)
修学旅行の開始日から終了日まで

1 事業実施期間 _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで

2 学校名 _____

3 見学箇所 2 箇所以上 _____ 箇所

4 見学施設名 _____

(例) 山下公園、横浜中華街、施設名 等
・全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可。
・修学旅行日程表に明記されていること。
日程表に明記がない場合は、補足資料として
班別行動表等を提出してください。

5 宿泊施設名 _____

6 横浜市內での宿泊数 (例) 2 泊・・・①

7 参加人員予定 (例) 63 合計 _____ 人・・・②

修学旅行日程表に記載の
参加人員数と一致していること。

【合計人数内訳】

・児童または生徒 (例) 60 人

・引率者 (例) 3 人

8 延べ宿泊者数 (例) 126 泊・・・①×②

引率者：先生等、学校関係者のみ。
カメラマン、添乗員等は含まず。

実績報告時に提出

年 月 日

(提出先)

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー理事長

修学旅行実施後 30 日以内に提出

報告者 所在地

〒

申請者名

(例) 株式会社 ABC ●●支店

代表者名

(例) 支店長名

社印[㊞]

担当者名

TEL.

FAX.

E-Mail

修学旅行事業実績報告書兼請求書

標記の事業が
規定により、

(横浜市内宿泊日だけでなく)
修学旅行の開始日から終了日まで

行誘致促進事業助成金交付要綱第7条の

1 事業実施期間 年 月 日から 年 月 日まで

2 学校名 2か所以上

3 見学箇所 箇所

4 見学施設名

(例) 山下公園、横浜中華街、施設名 等

・全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可。
・修学旅行日程表に明記されていること。
日程表に明記がない場合は、補足資料として
班別行動表等を提出してください。

5 宿泊施設名

6 横浜市内での宿泊数 (例) 2 泊・・・①

7 参加人員実績 (例) 63 人・・・②

修学旅行日程表に記載の
参加人員数と一致していること。

【合計人数内訳】

・児童または生徒 (例) 60 人

・引率者 (例) 3 人

8 延べ宿泊者数 (例) 126 泊・・・①×②

9 請求金額 円 (税込)

引率者：先生等、学校関係者のみ。
カメラマン、添乗員等は含まず。

10 振込先

金融機関名

店名

預金種別

口座番号

口座名義

(フリガナ)

(ア) 宿泊数が 40 泊以上 119 泊以下の場合は、10,000 円

(イ) 宿泊数が 120 泊以上の場合は、30,000 円

※延べ宿泊者数でカウント 例：60 人が横浜市内に 2 泊した場合、120 泊

【添付資料】

- 1. 修学旅行日程表 (実績)
- 2. 市内宿泊施設利用証明書 (様式第

●横浜市内 2 か所以上の見学箇所が明記されていること。
・見学施設は全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可。
・日程表に明記がない場合は、補足資料として班別行動表等を併せて提出してください。
●参加人員数が様式第 4 号 7 と一致していること。

様式第5号（第7条関係）

※横浜市内の宿泊施設に記載していただき、実績報告時に申請旅行会社が当財団へ提出

申請者名

(例) 株式会社ABC ●●支店

様

市内宿泊施設利用証明書

(修学旅行の開始日から終了日ではなく)

横浜市内宿泊日を記載

(例: 2泊の場合)

宿泊数 2泊

期間 (2019年5月14日~2019年5月16日)

学校名				
宿泊数 (期間)	(泊 年 月			
	1泊目		2泊目	
宿泊者数	児童又は生徒①	(例) 60 人	児童又は生徒①	(例) 60 人
	引率者②	(例) 3 人	引率者②	(例) 3 人
述べ宿泊者数	①+②	(例) 63 泊	①+②	(例) 63 泊

修学旅行日程表に記載の参加人員数と一致していること。

引率者: 先生等、学校関係者のみ。カメラマン、添乗員等は含まず。

上記のとおり、宿泊したことを証明します。

3泊した場合は、余白に記載してください。

年 月 日

住 所

宿泊施設名

代表者名 _____ 社印④

(個人印でなく)

社印を押していただきください。